



2020年10月6日
東日本旅客鉄道株式会社

新幹線の速度向上に向けた取り組みについて

JR東日本では、お客さまサービスの向上、交流人口の増加や地域活性化を目的として、新幹線の速度向上による所要時間の短縮に取り組んでいます。

このたび、東北新幹線盛岡～新青森間の速度向上（現行 260km/h から 320km/h）の計画概要がまとまりましたのでお知らせします。これに伴い、2020年10月より、騒音対策などの必要な設備整備の工事に着手します。

また、2018年5月に発表した、新幹線上野～大宮間の埼玉県内での速度向上に必要な騒音対策などの地上設備工事が完了することから、同区間の最高速度を 130km/h に引き上げます。

1 盛岡～新青森間について

(1) 速度向上の概要

- ・ 最高速度 320km/h（現行：260km/h）
- ・ 所要時間の短縮 最大5分程度

(2) 主な地上設備工事の概要

- ・ 吸音板の設置 計約 1.3 km
- ・ 防音壁のかさ上げなど 計約 3.6 km
- ・ トンネル緩衝工の延伸など 計約 24 箇所

(3) 工事期間（予定）

2020年10月から概ね7年程度

(4) その他

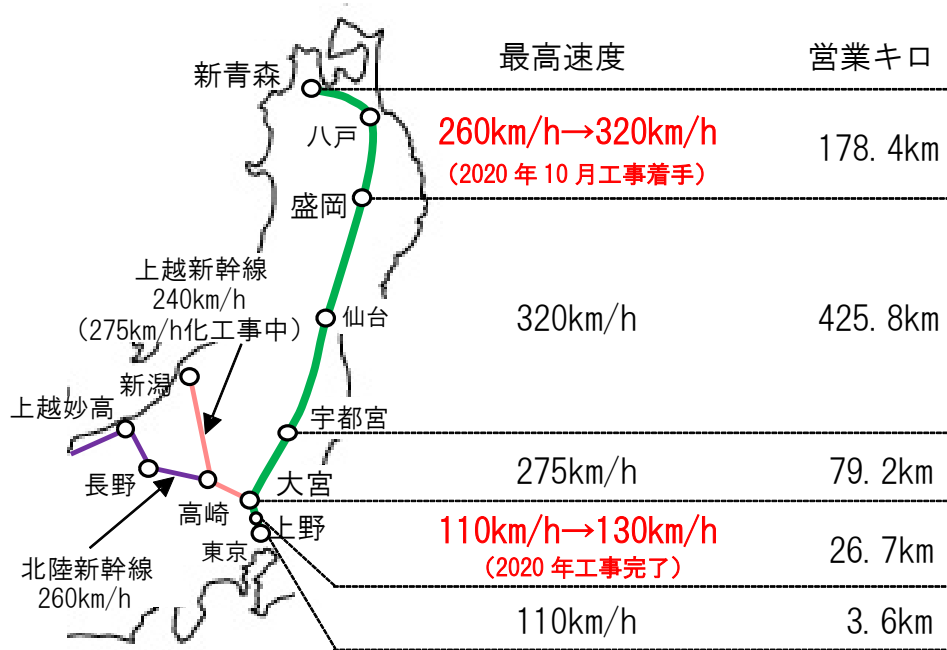
具体的な速度向上開始時期、ダイヤなどについては、決まり次第お知らせします。

2 上野～大宮間について

速度向上の概要

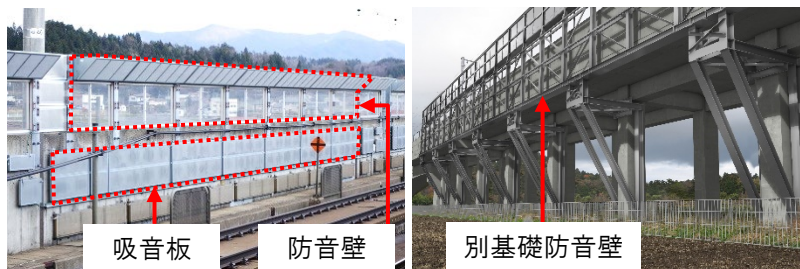
- ・ 最高速度 上野～大宮間の埼玉県内で 130km/h（現行：110km/h）
- ・ 所要時間の短縮 最大1分程度
- ・ 130km/h への最高速度引き上げによるダイヤの変更については、2021年春を予定しています。詳細については、決まり次第お知らせします。

<各区間の最高速度>



<盛岡～新青森間の工事イメージ>

※1 吸音板の設置、防音壁のかさ上げなど



※2 トンネル緩衝工の延伸



※1 列車通過時の騒音を抑制する工事。一部は新たに基礎を設置のうえ、かさ上げを行います。

※2 トンネル突入時の発生音を抑制するため設置しているアーチ状の構造物を延伸する工事。